

# 知と地の創造拠点フォーラム

社会の課題を大学の知や人材をもって解決すること、またそれを目指して地域、企業等と連携・協業することは、大学が産学連携活動を通じて果たすべき重要な社会貢献です。また、活動には、教員のみならず学生も多数参画しており、活動を通じた社会との関わりから得られる経験は、座学のみでは得られない貴重な学習機会となります。本学が推進するこれらの活動事例を、企業・自治体・関連団体・地域の皆様等に広く理解いただくとともに、学生の参画研究成果発表に対し参加者からの評価を広くいただくことで産学連携を通じた人材育成を推進することを目的としています。

開催日時

2025年 3月 14日 (金) 開場11:15  
12:15~15:50 (情報交換会 15:50~17:30)

会場

芝浦工業大学大宮キャンパス 2号館



<https://www.shibaura-it.ac.jp/access/omiya.html>  
JR宇都宮線「東大宮駅」東口からスクールバス5分、または徒歩20分

事前登録は  
こちら→



開会

12:15 開会挨拶 芝浦工業大学 副学長 中村 仁  
12:20 共催挨拶 (公社)さいしんコラボ産学官 専務理事 中村 雅俊

## 第1部 社員の成長と企業の未来を支える新しい学びの実践 12:25-13:25

2023、24年度にNECネットエスアイ株式会社の従業員と本学の学生を対象にした高度人材育成講座（研修）を実施しました。本講座の関係者より、本事業実施の過程における苦労や工夫、またこの研修プログラムが企業と大学のそれぞれにもたらした効果等をご紹介します。  
※講演タイトルは変更する可能性があります。

- ①経済産業省関東経済産業局 地域経済部 産業人材政策課  
「リスキング推進に向けた経済産業省の取組」
- ②一般社団法人社会実装推進センター（JISSUI）  
「“高等教育機関における共同講座”による  
新たな学び事例と人材育成効果の紹介」
- ③NECネットエスアイ株式会社 社会・環境ソリューション事業本部  
「芝浦工業大学様との連携による共同講座開設について」
- ④芝浦工業大学 システム理工学部 電子情報システム学科 後藤 裕介准教授  
「未来洞察に基づく顧客課題解決のための事業構想の方法論」



## 第2部 COC学生成果報告会 13:35-15:25

第11回COC学生成果報告会として、学内研究予算を支援する事業で採択された教育改革研究活動助成(COC) 9プロジェクトの成果を各プロジェクトに参加した学生より発表します。（各プロジェクトの詳細は裏面をご覧ください。）

※COC：Center of Community  
地（知）の拠点整備事業として2013～2017年、文部科学省から採択を受けた事業で、2018以降は本学の自己資金にて活動を継続中。

閉会

15:30 閉会挨拶 芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 副本部長 古瀬 利博

主催/運営：芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 共催：(公社)さいしんコラボ産学官 後援（予定）：関東経済産業局、江東区、埼玉県、さいたま市、那須町、(公財)埼玉県産業振興公社、(公財)さいたま市産業創造財団、(一社)首都圏産業活性化協会、埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫、川口信用金庫、青木信用金庫、東京東信用金庫、城南信用金庫、(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、(公財)川崎市産業振興財団、(公財)大田区産業振興協会、(地独)東京都立産業技術研究センター、(独)都市再生機構

# 知と地の創造拠点フォーラム

## 第2部 COC学生成果報告会 発表プロジェクト詳細

大学COC事業は、文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（2013-2017年）」に採択された、本学の「まちづくり」と「ものづくり」を通じた人材育成事業で、本学のキャンパスが立地する東京ベイエリアと埼玉エリアを中心とする地域が抱える課題を本学が有する工学に関する知によって抽出・分析・解決する取り組みです。2018年度以降は、対象地域を広げ、本学の自己資金により活動を継続、今年度は9プロジェクトの代表学生が成果を報告します。

【報告】9プロジェクト 各10分（プレゼン7分、質疑応答2分、交代1分）

| PJ No | PJ代表教員氏名 | 学部<br>学科               | 研究課題   | 連携地域   |
|-------|----------|------------------------|--|--|
| 001   | 村上 嘉代子   | 工学部                    | 少子高齢化社会へ向けたインバウンドとウェルビーイングの промоーションによるビジネス創出のためのローカライゼーションプロジェクト | さいたま市、那須エリア、関東中心部から北関東における各主要地域                  |
| 002   | 石崎 聡之    | 工学部                    | 定期的なARスポーツの実践は地域高齢者の体力を向上させるか？                                     | さいたま市内   |
| 003   | 長谷川 浩志   | システム理工学部<br>機械制御システム学科 | 産学官連携スキームによるアントレプレナーシップ教育の充実                                       | 埼玉県（さいたま市、川口市、熊谷市含む）、栃木県那須町、兵庫県（姫路市、神戸市）、富山県富山市等 |
| 004   | 市川 学     | システム理工学部<br>環境システム学科   | 社会システム科学のアプローチによる課題解決：最適手法の探索と適用2024                               | 東大宮、栃木県那須町、沖縄県那覇市、和歌山県、熊本県                       |
| 005   | 鈴木 俊治    | システム理工学部<br>環境システム学科   | 社会人基礎力向上を目指す地域志向活動型アクティブ・ラーニングのカリキュラムマネジメントと教育アセスメント               | さいたま市内3地域、埼玉県内3地域、首都圏内6地域                        |
| 006   | 橋田 規子    | デザイン工学部<br>デザイン工学科     | 地域に貢献できる大学パブリックスペースの提案   | 豊洲   |
| 007   | 志村 秀明    | 建築学部<br>建築学科           | 江東内部河川・運河の活用とコミュニティ強化  | 江東区、中央区、福島県南会津町                                  |
| 008   | 小柏 典華    | 建築学部<br>建築学科           | 「木のジャングルジム」を使用した伝統木造構法の木育実践  | 豊洲、埼玉県   |
| 009   | 小菅 瑠香    | 建築学部<br>建築学科           | 豊洲四丁目団地における安全・安心なコミュニティ形成プロジェクト                                    | 江東区  |

【投票】後援団体等による投票により優秀賞を決定

## 情報交換会 15:50-17:30

COC学生成果報告会表彰式、ポスター展示のほか、参加者同士の交流・情報交換ができる場を提供いたします。

参加無料



主催/運営：芝浦工業大学 複合領域産学官民連携推進本部 共催：（公社）さいしんコラボ産学官 後援（予定）：関東経済産業局、江東区、埼玉県、さいたま市、那須町、（公財）埼玉県産業振興公社、（公財）さいたま市産業創造財団、（一社）首都圏産業活性化協会、埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫、川口信用金庫、青木信用金庫、東京東信用金庫、城南信用金庫、（地独）神奈川県立産業技術総合研究所、（公財）川崎市産業振興財団、（公財）大田区産業振興協会、（地独）東京都立産業技術研究センター、（独）都市再生機構